

伊方原子力発電所環境安全管理委員会 (R6. 9. 3)

取りまとめ意見

1 令和5年度伊方原子力発電所周辺環境放射線等調査結果

空間放射線の測定結果は、伊方発電所からの放出と考えられる線量率の変化は認められない。

また、環境試料等の核種分析結果については、一部の環境試料から、セシウム-137 等が検出されたが、伊方発電所運転開始前から検出されているもので、微量であり、人体への影響上問題となるようなものではない。

2 令和5年度伊方原子力発電所温排水影響調査結果

過去の調査結果と比較して同じ程度であり、特に問題となるものは認められない。